

別紙「評価基準」

満点100点

評価項目	評価基準	配点	
<b>【技術点】</b>			
<b>1. 企画内容の評価</b>			<b>70</b>
事業コンセプトとの 整合性	【必須】・事業の趣旨を理解し、仕様書の内容についてすべて提案しているか	0点、10点	25
	・事業全体が体系立てて整理され、それぞれの委託項目が有機的に連携しているか	0点、5点、10点、15点	
企画内容の充実度	・ワークショップやハンズオン研修の内容は、kintoneをはじめとしたデジタルツールの活用にとどまらず、業務改善を行う際に必要な思考法・マインド・手法・知識を持つ人材が育成できるものとなっているか	0点、5点、10点、15点	45
	・作成する動画の内容は、県職員が動画を視聴することでプラグイン等の利活用や注意点等に関するリテラシーが得られる内容となっているか	0点、5点、10点、15点	
	・相談会の開催手法は、職員のkintone利活用を一步前進させるための内容・手法になっているか	0点、5点、10点、15点	
<b>2. 実施体制等の評価</b>			<b>25</b>
研修等の実績・知見	・過去に、国や地方公共団体、民間企業等において同様の研修等の実績があるなど本事業に生かせる知見があるか。	0点、3点、5点	5
実施主体の適格性	・事業が遂行可能な人員の確保、実施体制が確保されているか。	0点、3点、5点	5
	・職員からの質問や相談会に対応する体制が組まれているか。	0点、3点、5点	5
研修講師の適格性	・ハンズオン研修の講師の実績は十分か。	0点、3点、5点	5
スケジュール	・提案内容が無理なく実行できるスケジュールとなっているか。	0点、3点、5点	5
<b>【価格点】</b>			
<b>3. 経費の妥当性</b>			<b>5</b>
経費の妥当性	・提案内容に対し経費の積算は妥当か。また、節減が図られているか。	0点、3点、5点	5
<b>合計</b>		100	100

最低基準点は6割とする。(100点×60%=60点)

必須項目が0点の場合、不合格とする。